

除染推進活動実績

■ 2013年1月からの除染業務対応人員の累計は約148,050人（2016年1月末現在）

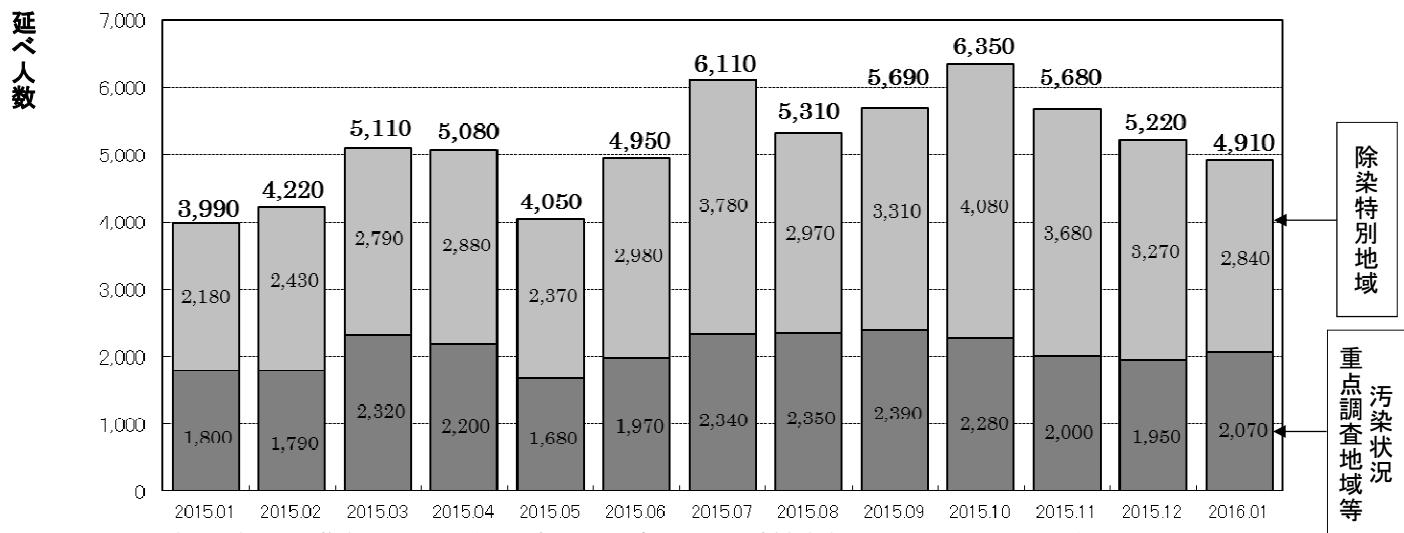
(内訳)

- 除染特別地域（旧警戒区域+計画的避難区域の11市町村）での取り組み

環境省から委嘱を受け、国が除染を行う業務に対し、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約76,600人】

- 汚染状況重点調査地域（福島県内40市町村）等での取り組み

環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり行う業務に対し、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約71,440人】

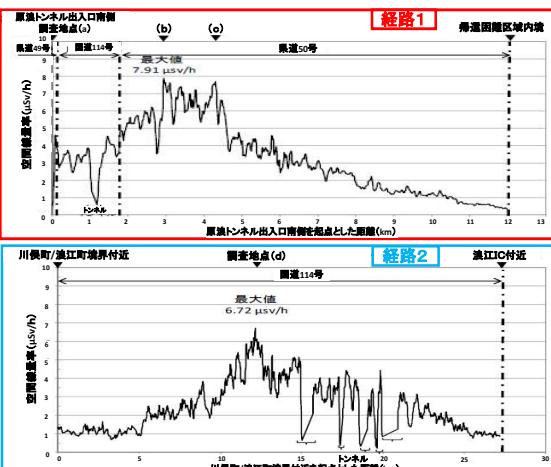


※記載の人数は復興推進活動として除染関連活動に従事した社内応援者も含まれており、その累計は約9,950人。
※グラフの記載の人数は、四捨五入の関係で合計値が一致しない。

除染推進活動

県道49号・50号及び国道114号(帰還困難区域)のモニタリングへの対応

実施期間	2015年11月25日、12月7日
実施場所	県道49号・50号及び国道114号の一部(帰還困難区域37.8km)
実施人数	社員 延べ9人
実施内容	内閣府原子力災害対策本部からの要請により、帰還困難区域内の県道49号・50号及び国道114号について、自動車等で通行した際の放射性物質の影響を確認するため、当該道路の空間線量率の測定等を実施。



空間線量率測定区間※

各経路の空間線量率分布の測定結果※

※「県道49号、県道50号及び国道114号(帰還困難区域)の線量調査結果について」(内閣府原子力被災者生活支援チーム 2016年1月27日公表)を基に作成

除染推進活動

檜葉町 仮置場周辺のモニタリング等への対応

実施時期	2015年11月11日～2016年1月22日
実施場所	檜葉町
実施人数	社員 延べ20人
実施内容	檜葉町において、環境省からの要請により、仮置場フェンス周辺のモニタリングや土壤等の除去を実施。



モニタリング状況



除去作業前



除去作業後